

Cardy 1.0 ガイド

(英語版)

(株)ストーンシステム

2001/03/12

目次

1	はじめに	3
1.1	Cardy とは	3
2	Cardy インストールガイド	3
2.1	動作環境	3
2.2	インストール方法	3
2.3	アンインストール方法	3
3	Cardy 操作ガイド	4
3.1	プレイ画面	4
3.2	編集画面	6
3.3	設定画面	8
3.4	カテゴリ変更画面	9
3.5	検索画面	9
4	Cardy 0.8 beta からの変更点	10
4.1	解消した不具合	10
4.2	機能追加・変更点	10
4.3	機能制限	10
5	著作権について	10
6	お問い合わせ	11
7	備考	11
7.1	既存データの移行方法	11

1 はじめに

この度は、Cardy 1.0（英語版）にご関心をいただきまして誠に有難うございます。

1.1 Cardy とは

学生の時、誰でも一度はお世話になる単語カードを Palm で実現するためのソフトウェア（Palmware）です。

2 Cardy インストールガイド

2.1 動作環境

Cardy 1.0（英語版）は、以下の環境で動作確認しております。

- ・対応 OS : Palm OS 3.0 ~ 3.5（日本語 OS 含む）
- ・デスクトップアプリケーション : CardyDesktop 1.0

2.2 インストール方法

2.2.1 はじめに

既にデスクトップアプリケーション（CardyDesktop 1.0）をインストールされている方は、Cardy の HotSync 動作設定を「何もしない」に設定した状態で、以下の該当する手順でインストールを行って下さい。

2.2.2 新規で利用する場合

Cardy10.prc を Palm のハンドヘルドにハンドヘルドに付属したソフト（Palm Desktop や「インストール ツール」など）を利用してインストールして下さい。

2.2.3 フリー版（Cardy 0.5 beta、0.8 beta）、製品版（CardySE 1.0、2.0）が既にインストールされている場合

2.2.2 と同様にインストールして下さい。別アプリケーションになりますので、ハンドヘルドには、旧バージョンの Cardy とインストールした Cardy 1.0 が存在することになります。旧バージョンの Cardy のデータを移行する場合は、CardyDesktop より移行して下さい。（7 備考 7.1 をご参照下さい。）

2.2.4 Cardy 1.0 日本語版が既にインストールされている場合

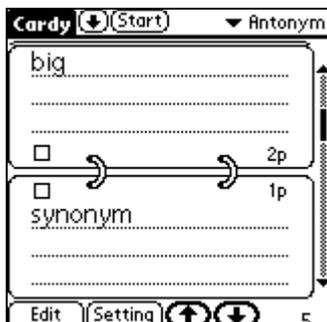
2.2.2 と同様にインストールして下さい。日本語版のデータがある（起動している）場合は、そのデータ（カテゴリ名称も）が英語版に反映され、GUI（画面イメージ）のみ英語版に変更されます。

2.3 アンインストール方法

他のアプリケーションと同様です。ハンドヘルドのマニュアルをご参照下さい。

3 Cardy 操作ガイド

3.1 プレイ (Play) 画面



3.1.1 概要

単語カードの画面です。編集画面等で入力したデータを単語カード形式に表示します。カード内容を編集したい場合は、「Edit」ボタンより編集画面（3.2）が、プレイ画面の表示設定を変更したい場合は、「Setting」ボタンより設定画面（3.3）が開きます。

3.1.2 個々の機能について

1) 「Edit」ボタン

編集画面（3.2）を開きます。

2) 「Setting」ボタン

設定画面（3.3）を開きます。

3) 「Setting」ボタンの右にある「」「」ボタン

矢印の方向にカードをめくります。カードめくる方法はハンドヘルドのスクロールボタンやスクロールバーでも可能です。

4) スクロールバー

任意のカードにジャンプすることが出来ます。スクロール中は、ページ番号をスクロールバーの下に表示します。

5) カテゴリポップアップトリガー

プレイ画面に表示したいカテゴリが選択できます。



6) 「Start」/「Stop」ボタン

タイマーを開始または停止します。ボタンをタップすることで表示が反転（「Start」/「Stop」）します。「Start」ボタンが表示されているときにタップすれば、タイマーが動作し、自動でカードがめくれはじめます。すべてのカードがめくり終わると停止します。

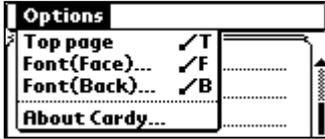
7) 「Start」/「Stop」ボタンの左にある「」「」ボタン

タイマー動作時のカードのめくれる方向を決めます。ボタンをタップすることで表示が反転（「」「」）します。

8) カードの隅にあるチェックボックス

覚えたカードにチェックをつけたりして利用します。設定画面（3.3）の「Display records」の設定が「Unchecked」の場合にチェックをつければ、次にカードをめくった際にそのカードが非表示になります。

9) 「Options」メニュー



A) 「Top page」
先頭ページを表示します。

B) 「Font (Face) 」/「Font (Back) 」

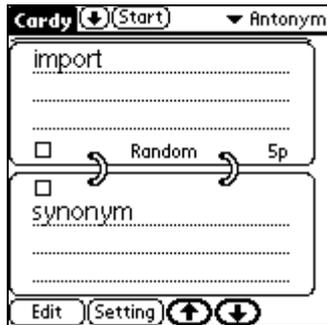
フォント変更画面を表示します。「Font (Face) 」を選択した場合は画面上方に表示されているカード、「Font (Back) 」を選択した場合は画面下方に表示されているカードのフォントサイズの変更が可能です。大きいフォントの場合は 3 行表示、小さいフォントの場合は 4 行表示 (約半角 100 文字分) 。また、3 行表示の場合でも、ペンでカードの文字を動かすことで隠れている文字を表示できます。



C) 「About Cardy」

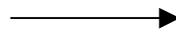
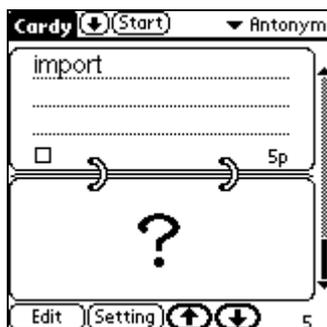
Cardy の簡単な情報画面を表示します。

10) ランダムモード時のプレイ画面の動作

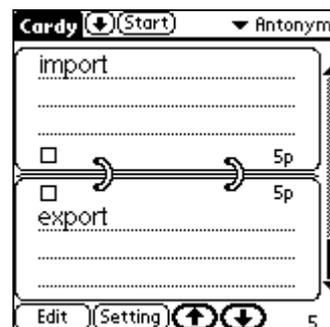


スクロールバーの表示が消え、上カードに「Random」の文字が表示されます。「 」ボタンをタップして行くことでカードの内容をランダムに表示します。また、「 」ボタンで 1 ページだけカードを戻すことができます。

11) Q/A モード時のプレイ画面の動作



「Setting」ボタンの右にある「 」をタップ



最初のページは上のカードに質問、下のカードに「？」を表示します。この状態で「Setting」ボタンの右にある「 」をタップすると上のカードに質問、下のカードにその答えを表示します。以降、上記の繰り返しでカードを表示していきます。

12) ジョグダイヤル機能 (以下は、ジョグダイヤル機能を持つハンドヘルドのみ有効です)

- A) 時計回りに回されたとき
カードを上をめくります。
- B) 反時計回りに回されたとき
カードを下をめくります。
- C) ジョグダイヤルのボタンを押して、そのまま離れたとき
タイマーの開始、停止を行います。(「Start」/「Stop」ボタンのタップと同様)
- D) ジョグダイヤルのボタンが押し込まれながら、時計回りに回されたとき
タイマー動作時のめくる方向を上を設定します。(「Start」/「Stop」ボタンの隣にある「」「」ボタンのタップと同様)
- E) ジョグダイヤルのボタンが押し込まれながら、反時計回りに回されたとき
タイマー動作時のめくる方向を下を設定します。(「Start」/「Stop」ボタンの隣にある「」「」ボタンのタップと同様)

3.2 編集 (Edit) 画面



3.2.1 概要

カード内容を編集する画面です。行の内容は、左から順に行番号・表カードの内容・裏カードの内容・チェックとなっています。編集したデータを単語カード形式で見たい場合は、「Play」ボタンよりプレイ画面 (3.1) が、プレイ画面の表示設定を変更したい場合は、「Setting」ボタンより設定画面 (3.3) が開きます。登録できるカードは、カテゴリに関係

なく全体で 99 件までで、表示できる文字数は、表裏共に半角で 40 文字までです。

3.2.2 個々の機能について

1) 「Play」ボタン

プレイ画面 (3.1) を開きます。

2) 「Setting」ボタン

設定画面 (3.3) を開きます。

3) 「New」ボタン

リストの最終行に空の行を追加します。

4) カテゴリポップアップトリガー

編集したいカテゴリが選択できます。



5) 「Card」メニュー



A) 「Insert」

選択した行の下に空の行を挿入します。

B) 「Delete」

カードを削除するかどうかの確認ダイアログが表示されます。「OK」ボタンをタップすると選択した行を削除します。



C) 「Search」

検索画面 (3.5) を開きます。

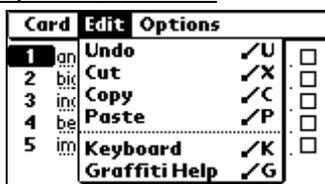
D) 「Change Category」

カテゴリ変更画面 (3.4) を開きます。

E) 「Beam Category」

表示しているカテゴリの全データを赤外線通信を利用して送信します。

6) 「Edit」メニュー



A) 「Undo」

選択したセル (文字入力部) で編集した内容の 1 つ前の状態に戻します。ただし、同一セル内でのみ有効です。

B) 「Cut」

選択したセル (文字入力部) 内で選択した文字を削除します。

C) 「Copy」

選択したセル (文字入力部) で選択した文字をコピーします。

D) 「Paste」

上記「Copy」によりコピーした文字を貼り付けます。

E) 「Keyboard」

キーボード画面を表示します。ただし、セルが選択されている場合のみ有効です。

F) 「Graffiti Help」

Graffiti Help 画面を表示します。

7) 「Options」メニュー



A) 「Font」

フォント変更画面を表示します。リストのフォントサイズを変更することが可能です。

B) 「About Cardy」

Cardy の簡単な情報画面を表示します。

8) 行番号部分のドラッグ&ドロップ

行の並べ替えが可能です。

9) ジョグダイヤル機能 (以下は、ジョグダイヤル機能を持つハンドヘルドのみ有効です)

A) 時計回りに回されたとき

リストを上スクロールします。

B) 反時計回りに回されたとき

リストを下にスクロールします。

C) ジョグダイヤルのボタンを押して、そのまま離れたとき

プレイ画面 (3.1) を開きます。

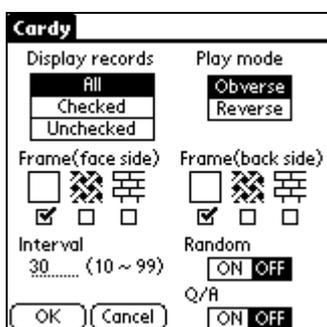
D) ジョグダイヤルのボタンが押し込まれながら、時計回りに回されたとき

リストの先頭行にジャンプします。

E) ジョグダイヤルのボタンが押し込まれながら、反時計回りに回されたとき

リストの最終行にジャンプします。

3.3 設定 (Setting) 画面



3.3.1 概要

プレイ画面の設定を変更する画面です。プレイ画面 (3.1)・編集画面 (3.2) から開くことが可能です。「OK」ボタンをタップすることにより設定を反映し、「Cancel」ボタンでは、変更した設定は反映されず、前回の設定のままで画面を閉じます。

3.3.2 個々の機能について

1) 「Display records」プッシュボタン

All : 全ての内容を表示します。

Checked : チェック付きのものを表示します。

Unchecked : チェックのないものを表示します。

2) 「Play mode」プッシュボタン

Obverse : 編集画面で左側に出ている方が表として上に表示します。

Reverse : 編集画面で右側に出ている方が表として上に表示します。

3) 「Frame (face side) 」/「Frame (back side) 」チェックボックス

カードの絵柄を選びます。

4) 「Interval」フィールド

タイマー動作時のカードのめくれる間隔を設定します。(10 分の 1 秒単位)

5) 「Random」プッシュボタン

ON : カードの内容をランダムに表示します。

OFF : 編集画面の並び順にカードを表示し、通常の動作に戻ります。

6) 「Q/A」プッシュボタン

ON : カードの内容を質問・応答形式に表示します。

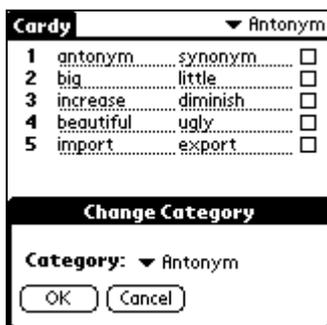
OFF : 編集画面の並び順にカードを表示し、通常の動作に戻ります。

7) ジョグダイヤル機能 (以下は、ジョグダイヤル機能を持つハンドヘルドのみ有効です)

A) ジョグダイヤルのボタンを押して、そのまま離れたとき

設定を反映し、前の画面に戻ります。(「OK」ボタンのタップと同様)

3.4 カテゴリ変更 (Change Category) 画面



3.4.1 概要

選択した行のカテゴリを別のカテゴリに変更する画面です。

編集画面 (3.2) のメニューから開きます。「OK」ボタンをタップすることによりカテゴリを変更し、「Cancel」ボタンでは、カテゴリを変更せずに画面を閉じます。

3.4.2 個々の機能について

1) 「Category」ポップアップトリガー

変更したいカテゴリを選択します。

2) ジョグダイヤル機能 (以下は、ジョグダイヤル機能を持つハンドヘルドのみ有効です)

A) ジョグダイヤルのボタンを押して、そのまま離れたとき

設定を反映し、編集画面に戻ります。(「OK」ボタンのタップと同様)

3.5 検索 (Search) 画面



3.5.1 概要

Cardy 上のデータ検索を行う画面です。編集画面 (3.2) のメニューから開きます。「OK」ボタンをタップすることにより検索を開始し、「Cancel」ボタンでは、検索せずに画面を閉じます。

3.5.2 個々の機能について

1) 「Category」プッシュボタン

Current : 編集画面 (3.2) で表示されているカテゴリ内で編集画面にあるリスト上の入力カーソルのある位置からデータを検索します。(入力カーソルがない場合は、先頭行から検索を行います)

All : 全てのカテゴリ内のデータを先頭から検索します。

2) 「Search」フィールド

検索したいデータを入力します。

3) ジョグダイヤル機能 (以下は、ジョグダイヤル機能を持つハンドヘルドのみ有効です)

- A) ジョグダイヤルのボタンを押して、そのまま離れたとき
検索を行います。(「OK」ボタンのタップと同様)

4 Cardy 0.8 beta からの変更点

4.1 解消した不具合

- 1) 編集画面のスクロールボタンによる不具合
- 2) カテゴリ変更画面でのカテゴリ選択時の不具合

4.2 追加機能

- 1) Sony 社 PDA クリエのジョグダイヤルに対応
- 2) 検索機能
- 3) Q/A (Question and Answer) 機能
- 4) バージョンの違いによる混乱をさけるため、別アプリとして作成

4.3 機能制限

- 1) カードの登録件数は、カテゴリに関係なく全体で 99 件までです。
- 2) カードに表示できる文字数は、表裏共に半角で 40 文字までです。

5 著作権について

- ・本ソフトウェアの著作権は、弊社 (株式会社ストーンシステム) に帰属します。
- ・本ソフトウェアは、フリーウェアとして配布いたします。
- ・弊社は、本ソフトウェアの使用によって生じたいかなる損害に対しても、一切の賠償責任を負わないものとします。
- ・雑誌、書籍などへ添付する場合は、事前にメールなどでご連絡下さい。

6 お問い合わせ

- ・ご意見・ご質問等がございましたら、以下の宛先までお願いいたします。

e-mail : cardy@stonesystem.co.jp

- ・弊社ホームページにて F.A.Q. やその他の情報も掲載しております。

URL : <http://www.stonesystem.co.jp/>

7 備考

7.1 既存データの移行方法

7.1.1 移行したいデータを持つ Cardy に対応した CardyDesktop がある場合

PC 側の CardyDesktop を利用して移行します。

- 1) 移行元の Cardy とそれに対応した CardyDesktop とで HotSync を行い (“ 本体が Palm Desktop を上書き ” の設定で行う)、移行したいデータをすべて PC 側に移動します。
- 2) PC 側に移行したデータを移行元の CardyDesktop のエクスポート機能を利用して、csv ファイルにエクスポートします。
- 3) エクスポートした csv ファイルを移行先の CardyDesktop にインポートします。
- 4) データをインポートした移行先の CardyDesktop と移行先の Cardy とで HotSync を行うことで既存データの移行が終了です。

7.1.2 移行したいデータを持つ Cardy に対応した CardyDesktop がない場合

データの移行はできません。別バージョンの Cardy 間でのデータ移行には、それぞれのバージョンに対応した CardyDesktop が必要です。ご了承ください。